

The Tadashi Yanai Initiative for Globalizing Japanese Humanities
UCLA-Waseda リサーチ・フェローシップ・プログラム
学生募集について

1. プログラム概要

本プログラムは、本学校友である柳井正氏（株）ファーストリテイリング代表取締役会長兼社長）のご寄付により設立された「The Tadashi Yanai Initiative for Globalizing Japanese Humanities」のプログラムの一つとして、新鋭な日本学研究者が多く所属するカリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）に1クォーター（3か月間）滞在し、UCLA をはじめとする米国大学の日本学研究者・大学院生との交流を通じて、国際的な日本学研究の視点を学ぶ機会を提供するものです。

2. 募集人数

博士後期課程学生 1 名

3. 対象者

日本文学を専門分野とする学生で、早稲田大学大学院博士後期課程に在学中の者

4. 派遣期間 *①・②のどちらか希望する期間を選択

①冬派遣：2018 年 1 月上旬～4 月上旬（3 か月間）

②春派遣：2018 年 3 月下旬～6 月下旬（3 か月間）

5. UCLA での所属

The Department of Asian Languages & Cultures (大学院)

<http://www.alc.ucla.edu/>

6. 受入身分

Visiting Graduate Researcher

7. 待遇

往復渡航費（東京-LA）エコノミークラス

UCLA 宿舎を手配（費用は UCLA にて負担）

日当（\$5,000/学期）

UCLA 在籍にかかる諸経費の一部免除

担当教員が認めた場合、UCLA の授業への聴講・参加

UCLA 大学院生による英語サポート（生活面を含む）

8. 費用

海外旅行保険料（本学指定）

レンタル携帯電話通話料（本学指定）※機器のレンタル料は無料

UCLA 保険料（\$1,034）※変更の可能性あり

図書館利用料（\$28）

その他現地での必要経費

※滞在中も早稲田大学在学扱いとなるため、本学学費を納入いただきます。

9. 英語能力条件

応募に際しての要求スコアはありませんが、諸手続きに関して UCLA と英語でのやり取りおよびビザ(J-1)取得時にアメリカ大使館にて面接があります。

10. 応募期間・方法

所定の書類を以下の宛先に E メール添付にて送付、あるいは郵送・持参にてご提出ください。

応募締切: ①冬派遣 9 月 15 日(金)17:00 必着

②春派遣 10 月 27 日(金)17:00 必着

提出先: uclavgr-app@list.waseda.jp

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1 早稲田大学文学学術院事務所 国際担当

11. 選考

以下の日程で面接を行います。詳細は後日応募者宛(Waseda-net メールアドレス)に通知します。

面接日: ①冬派遣 9月下旬(予定)

②春派遣 11 月上旬(予定)

12. その他

・UCLA 派遣中の学籍は「在学」のままです。

・2017 年度春学期に関しても、在学生として研究指導の科目が自動登録されます。派遣期間はスカイプ等を利用して研究指導を受けてしてください。

・派遣決定者は留学センターが実施する「2017 春派遣留学出発前オリエンテーション」に参加してください。

・日本学術振興会・特別研究員の方は、別途ご相談ください。

・帰国後 1 か月をめどに報告文(書式自由)を文学学術院事務所担当者までご提出ください。

13. 問い合わせ先

・プログラムに関する事項 … 文学学術院事務所(国際担当)にお問い合わせください

TEL:03-3203-4381 / E-mail: uclavgr-app@list.waseda.jp

以 上